

予算の不足、増産はあきらめる

新型コロナウイルス感染症のみならず、今後の新興感染症に対応するため、保健所及び衛生研究所の増設職員の高齢・体制充実のため、保健所費・衛生研究所費については抜本的に増額することが必要です。

コロナ水害被害対策・断水は、コロナ対策を阻害して適切な対応ができていない。またお金の責任であり、休業に対する

補償を行うことが求められます。休業補償・住居費折等の健康被害の対応は、被害者などへの給付のため、一般会計から企業会計への特別繰り入れを求めたい対応するべきです。

救済費中、被災者救済金のうちには、被災者の新入学費用を引き上げたことですが、これは国が支給義務を引き上げたことに伴ったものと

あり、おが独自に引き上げを行ったものでなく、支給標準の引き上げもされていません。コロナ禍のもと、市民生活の困窮度は増している。支給額については国庫費を削減するよう増額し、併せて支給標準の引き上げを行ってほしい。

は、保護に力がかかるケース。フリーカーについては、お見への丁寧な対応と職員の適切な指導のため国庫費の増額が求められます。

コロナは日本共産党

食料自給率の上げ方

日本は食料の6割以上を海外に依存しています。この危うさが地球規模の気候変動やコロナ感染拡大で顕著になりま

ライナ侵略が世界の食料情勢に深刻な影響を及ぼしています。食料自給率の向上は待ったなしの課題です。輸入価格の高騰で多くの食料品の値上げが続いていま

す。世界の小麦輸出の2割を占めるロシア産・ウクライナ産の供給停止の懸念が強まり、小麦の国際価格は08年の世界食料危機の水準

を上回りました。日本の小麦の主な輸入先はアメリカ、カナダ、オーストラリアなどですが、影響は免れません。

国民の命を支える食料の安定供給は国の独立に不可欠な重要な課題です。自給率向上を柱に掲げた農業再生を目指す国政への転換が必要です。

潮流

22.3.19 日刊誌

わりの畑。哀愁ただよぶ。ウクライナ。戦争

ボルトにも。侵攻後、BBCが流したある映像が拡散されました。ヘルソン州でロシア兵の「何しに来たの」とつめめるウクライナの女性。ひまわりの種を持ちながら。あなたがこの世に死んだとき、ひまわりが育つように。これは映画にもこんな場面があります。夫を捜し、ひまわりの畑を歩く妻に地元の人が語りかけます。この下にはたぐさんの兵士が埋まっている。そして無数のロシアの農民、老人や女性、子ども……

「ウクライナの現状は、この日本大使館によると、このひまわり畑は同国南部のヘルソン州で撮られたものだ。現在ロシア軍に掌握されたといわれる州です。戦争の悲惨や惨状するものとの別れが現実となって迫るなか、映画は日本各地で再上映されています。ウクライナの国花でもあるひまわりは、平和と抵抗のシンボル

にも。侵攻後、BBCが流したある映像が拡散されました。ヘルソン州でロシア兵の「何しに来たの」とつめめるウクライナの女性。ひまわりの種を持ちながら。あなたがこの世に死んだとき、ひまわりが育つように。これは映画にもこんな場面があります。夫を捜し、ひまわりの畑を歩く妻に地元の人が語りかけます。この下にはたぐさんの兵士が埋まっている。そして無数のロシアの農民、老人や女性、子ども……

赤旗 日刊誌の副題